

平成30年度旭市水道事業下半期の業務状況について

1. 業務の状況

平成30年度下半期の給水件数・受水量は前年度より増加し、有収水量については減少しました。

項目	業務量		比較	
	平成30年度	平成29年度	増減	比率
給水件数(件)	20,572	20,403	169	0.8%
下半期受水量(m ³)	2,996,973	2,974,299	22,674	0.8%
1日平均受水量(m ³)	16,467	16,342	125	0.8%
下半期有収水量(m ³)	2,800,033	2,800,890	△ 857	0.0%
1日平均有収水量(m ³)	15,385	15,390	△ 5	0.0%
有収率(%)	93.4	94.2	△ 0.8	△ 0.8%

※受水量…東総広域水道企業団から購入した水量。

※有収水量…水道使用者が使用した水量の合計。

※有収率…有収水量÷受水量の比率。

2. 予算の執行状況

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

(単位:円)

収益的収支		予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
水道事業収益		1,631,073,000	799,397,564	49.0%	849,971,610
	営業収益	1,539,323,000	700,724,604	45.5%	794,750,240
	営業外収益	91,750,000	98,672,960	107.5%	55,221,370
水道事業費用		1,485,900,000	800,783,277	53.9%	808,963,570
	営業費用	1,430,463,000	766,542,483	53.6%	770,430,724
	営業外費用	40,432,000	33,480,207	82.8%	38,491,410
	特別損失	968,000	760,587	78.6%	41,436
	予備費	14,037,000	0	0.0%	0

《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

(単位:円)

資本的収支		予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
資本的収入		138,825,000	70,901,160	51.1%	67,823,440
	企業債	32,800,000	13,500,000	41.2%	35,400,000
	出資金	46,700,000	33,540,000	71.8%	11,200,000
	補助金	0	0	—	3,330,000
	負担金	29,014,000	12,306,240	42.4%	7,796,520
	給水申込納付金	30,311,000	11,554,920	38.1%	10,096,920
資本的支出		335,985,235	56,994,618	17.0%	29,672,248
	建設改良費	273,295,235	29,157,160	10.7%	8,939,445
	企業債償還金	42,443,000	21,396,053	50.4%	20,573,911
	その他資本的支出	6,442,000	6,441,405	100.0%	158,892
	予備費	13,805,000	0	0.0%	0